

# たんぽぽ組便り



つながりあう



- ①お祈りをする事、賛美をする事、聖書のお話を聞くことで神さまがイエスさまを通して私たちとつながってくださっていると感じる
- ②友だちと遊びを繰り返す中で相手の思いに気づく。自分の思いを伝えることを保育者とともに経験する
- ③寒い中でも庭の木の芽など次の季節への準備がなされていることに気づく

冬休み中に体調を崩された子が多かったので心配していましたが、初日から元気いっぱいの笑顔で登園。「〇〇にいったんだよ」「△△もらったんだ」と嬉しそうに休み中のことを話す姿にホッとしました。今月はクリスマスを通して様々なことを「じっくりと」経験した事が力となって現れているのを感じました。日々のちいさなもめごと。以前であれば涙で保育士に訴えにきていましたが、「どうして〇〇なの」「いやだったんだよ」と言葉にして相手に伝えたえる姿が見られます。「こうしようよ」「こうしたらいいんじゃない」と子ども達同士で話し合う場面も。まだまだ小さな力ですが、クラスみんなで「つながりあう」事で、年中組にむけて成長していきたいと思えます。

- ・1月は体調を崩す様子もあまり見られず、元気に過ごすことが出来ました。引き続き、ご家庭での手洗い、うがいのお声掛けをお願いいたします。
- ・生活リズムを整え、しっかり睡眠をとるなど翌日に疲れを残さないようにご協力ください。

